

『モチモチの木に守られている 御前水』



私たちの矢立小学校がある白沢地区は、旧羽州街道の宿場町でした。1881年、明治天皇が東北巡幸で矢立峠を越えて初めて秋田県入りした時、昼食を白沢の行在所で取られたそうです。そのとき、白沢の井戸水でお料理を作ったりお茶を出したりしたので、その時からこの井戸水は御前水と呼ばれるようになったそうです。

その御前水を守るようにどっしりと立っているのが、「モチモチの木」で知られる「トチノキ」です。トチの実でつくったお餅を食べてみたいです。

